

○第114回遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：平成25年5月9日（水）14：00～17：14

議事概要：

（1）低飽和脂肪酸・高オレイン酸及び除草剤グリホサート耐性ダイズ MON87705 系統並びに除草剤グリホサート耐性ダイズ MON89788 系統を掛け合わせた品種

・審議の結果、一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

* 安全性審査が終了しているダイズ2品種を交配によって掛け合わせた品種です。

（2）除草剤グリホサート誘発性雄性不稔及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ MON87427 系統、チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統、除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON88017 系統並びにコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ *B. t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7* 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に食品健康影響評価が終了した11品種は除く。）

・審議の結果、一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

* 安全性評価が終了しているトウモロコシ5品種を交配によって掛け合わせた品種ですが、収穫される種子は1粒ごとに形質が異なります。したがって、すべての掛け合わせ品種のうち、安全性評価が終了している品種を除く品種が評価の対象となります。

（3）除草剤グリホサート誘発性雄性不稔及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ MON87427 系統、チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統並びに除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に食品健康影響評価が終了した1品種は除く。）

・審議の結果、一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

* 安全性評価が終了しているトウモロコシ3品種を交配によって掛け合わせた品種ですが、収穫される種子は1粒ごとに形質が異なります。したがって、すべての掛け合わせ品種のうち、安全性評価が終了している品種を除く品種が評価の対象となります。

（4）*Bacillus subtilis* MDT121 株を利用して生産された α -アミラーゼ

・継続審議となった。

* 酵素として使用される食品添加物です。